

THE JOURNAL OF OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

No. **546** May 2004

Special Issue: The Ideal and Reality of "Gender-Equal Society"

The Legal Policy on Gender Equality.....Mutsuko Asakura
The Current Characteristic of Occupational Gender Segregation and an Idea of
Revised the Equal Employment Opportunity Law
.....Yoshie Ishida

Articles

The Trend of Gender Wage Differentials under the Growing Length of Service
of Female Employees.....Shoko Ogura
An Examination concerning the Change of Japan Communist Party Bulletin's
Title from "Kaikyusen (Class War)" to "Marxism".....Setsuko Ono

Labor Research Abroad

Report on Visits to Labor Institutes, Labor Archives and Labor Libraries
in Foreign Counties (13).....Jin Igarashi

Book Reviews

Takeshi Inagami, *Corporate Group Management and Employee Transfer
Practices*.....Katsuhiko Hirasawa
Ikutaro Nabetani, *German Social Democracy and Localism*
.....Shunji Ishihara
Susumu Yamaizumi, *The Age of the Heiminsha*.....Toshihide Umeda

Bibliography of Publication on Labour and Social Issues

.....Ohara Institute for Social Research

OHARA INSTITUTE FOR SOCIAL RESEARCH

4342 Aihara, Machida-shi, Tokyo, 194-0298, Japan
web site: <http://oisr.org>
e-mail: oharains@mt.tama.hosei.ac.jp

編集(兼)発行人
法政大学大原社会問題研究所
〒194-0298 東京都町田市相原町4342 TEL 042 (783) 2305~7

定価1000円(本体952円)
年間購読 12000円(税込)

大原社会問題研究所雑誌

1958年2月10日第三種郵便物認可 2004年6月25日(毎月1回25日)発行

ISSN 0912 - 9421

大原社会問題研究所雑誌

546 2004. 5

五四六号
【特集】
男女共同参画社会の理念と現実
(1)

【特集】男女共同参画社会の理念と現実(1)

男女共同参画施策の法的課題 浅倉むつ子 1
今日の性別職務分離の特徴と改正均等法の理念 石田 好江 12

■論文

女性の長期勤続化による男女間賃金格差の動向 小倉 祥子 23
日本共産党機関誌『階級戦』から『マルクス主義』へ 大野 節子 39

■海外研究事情

世界の労働関係研究所・資料館・図書館(13) 五十嵐 仁 54

■書評と紹介

稲上毅著『企業グループ経営と出向転籍慣行』 平澤 克彦 62
鍋谷郁太郎著『ドイツ社会民主党と地方の論理』 石原 俊時 66
山泉進著『平民社の時代』 梅田 俊英 69

社会・労働関係文献月録 法政大学大原社会問題研究所 71

所報 2004年1月

二〇〇四年五月

発行／法政大学大原社会問題研究所
発売所／法政大学出版局 3330-55001-7710

〒102-0073 東京都千代田区九段北3-2-7
法政大学一口坂別館内 TEL 03 (5214) 5540
郵便振替口座 00160-6-95814

日本労働研究雑誌

No. 525 2004年4月

定価 895円 年間購読 10,740円

特集 ここが知りたい・労働研究

【働くことをめぐる環境】
「長期雇用システムは崩壊したのか」樋口美雄／「不良債権処理により倒産・失業は増加したか」加藤裕美・藤原裕行・藤本和敬／「社会保険料の事業主負担は、本当に「事業主負担」なのか」太田聡一／「最低賃金は賃金の有効な下支えか」安部由起子／「多すぎるのか、それとも効率的か—日本の公務員」中村圭介／「ハローワーク（公共職業安定所）の役割は何か」佐野哲

【人材の活用】
「年功賃金はどうか」清家篤／「中間管理職は不要になるのか」佐藤厚／「成果主義は企業を活性化するか」守島基博／「女性活用は企業業績を高める」児玉直美／「中小企業での働き方はミゼラブルか」八幡成美

【働くということ】
「フリーター」とは誰なのか 小杉礼子／「キャリアカウンセリングはどのように活用するのか」宮城まりこ／「男性はなぜ育児休業を取得しないのか」武石恵美子／「ファミリーフレンドリー施策は出生率を上昇させるか」渡邊博顕／「なぜ日本人は年休を取らないのか」小倉一哉

【働く人を守る】
「労働者」とは誰のことか 吉田美喜夫／「努力義務規定にはいかなる意義があるのか」荒木尚志／「わが国の解雇法は企業にとってどの程度厳格か」黒田祥子／「労働組合は本当に役立っているのか」藤村博之／「労働紛争の解決において労使はいかなる役割を果たしているか」山川隆一

書評 東京大学労働法研究会編『注釈 労働基準法上巻／下巻』 根本 到
中馬宏之監修／キャプラン研究会編『中高年再就職事例研究—成功・失敗100事例の要因分析から学ぶ』 村松久良光
馬宗岩著『身分の取引』と日本の雇用慣行—国鉄の事例分析』 勝俣 達也

資料 労働文献目録 労働政策研究・研修機構

労働政策研究・研究機構

〒177-8502 東京都練馬区上石神井4-8-23

☎03-5903-6255

従来の「負のイメージ」を払拭して再評価を試みる 協調会の研究

法政大学大原社会問題研究所編 A5判上製・388頁
梅田俊英／高橋彦博／横関至著 5460円

〈主な内容〉

- 序章 ●協調会研究の現状（高橋彦博）
 - 第1部 ●協調会の調査事業
 - 1. 協調会における社会調査（高橋彦博）／2. 協調会の組織動向と労働課（梅田俊英）／3. 農村課の組織と調査事業（横関至）
 - 第2部 ●協調会の調査報告
 - 1. 労働調査報告（梅田俊英）／2. 農村調査報告（横関至）／3. 生活調査報告（高橋彦博）
 - 第3部 ●協調会の人たち
 - 協調会幹部のプロフィール（高橋彦博）／協調会職員の時勢（横関至）／1. 戦時下の協調会と村山重忠（梅田俊英）／2. 協調会農村課長・松村勝治郎（横関至）
 - 第4部 ●協調会の戦中・戦後
 - 1. 産業福利協会から協調会産業福利部へ（梅田俊英）／2. 町田辰次郎と協調会（横関至）／3. 協調会の解散から中央労働学園の設立へ（高橋彦博）
- 人名索引／事項索引／協調会役員の脈絡／主要職員人名録／協調会研究文献献覧

戦間期日本の社会研究センター 大原社研と協調会

高橋彦博著 A5判上製・364頁 6090円

【協調会史料】 法政大学大原社会問題研究所監修 協調会研究会編

労働課・情報課保存版

日本社会労働運動資料集成 1920年代～1930年代
マイクロフィルム版 全114リール 揃2730000円

日本社会労働運動資料集成 第二期 1931年～1940年
マイクロフィルム版 全62リール 揃1575000円

都市・農村生活調査資料集成（全12巻十別巻）
A5判上製 総4760頁 揃2625000円

柏書房 〒113-0021 東京都文京区本駒込1-13-14 TEL.03-3947-8251 FAX.03-3947-8255
http://www.kashiwashobo.co.jp

【価格税込】

●特集／過労死・過労自殺のいま

健康リスクへのアプローチ法
◆最近の過労死・過労自殺の実態／定義や認定基準を中心に 上畑鉄之丞 ◆過労死・過労自殺をめぐる現場の声 川人博・山下敏雅 ◆電機連合（ハイ）トフルセンターの現状と労働組合の取り組み 篠原淳子 ◆過労死・過労自殺の予防に関する企業の取り組み 宮本俊明 ◆過労死・過労自殺をめぐる日米比較 森岡孝二

◆巻頭言（俯瞰（ふかん））
過労死・過労自殺と企業責任…………… 安西 愈
◆英国の長時間労働問題／EU労働時間指令の適用除外をめぐって…………… 石井まこと
◆事業場における自律的な健康リスクの管理／化学物質のリスクアセスメント…………… 武林 亨

Digest of Science of Labour 労働の科学 6

2004.JUN
第59巻第6号

定価1,100円・年間予約約12,000円
送料84円

（財）労働科学研究所出版部（労研出版）
〒216-8501 神奈川県川崎市宮前区菅生2-8-14 電話044（977）2121 代振替 00100-8-131861

新しい社会政策の構想

社会政策学会編 ●20世紀的前提を問う「社会政策学会誌第11号」 ●2730円
▼共通論題Ⅱ新しい社会政策の構想—20世紀的前提を問う
卓越・正義・租税…………… 川本隆史
ベーシック・インカム構想と新しい社会政策の可能性…………… 小沢修司
労働の未来…………… 田中洋子
「男性稼ぎ主」型から脱却できるか…………… 大沢真理
「新しい社会政策の構想」に寄せて…………… 武川正吾
▼テーマ別分科会Ⅱ報告論文
中国における基本医療保険制度の形成とその実態…………… 于 洋
高齢者介護倫理のパラダイム転換とケア労働、ジェンダー…………… 春日キスヨ
高齢者ケアのウェルフェアミックス…………… 河野 真
金大中政府の「生産的福祉」…………… 李 惠貞
金大中政府の女性政策…………… 鄭 鎮星
▼投稿論文
新自由主義と福祉政策…………… 金 成垣

産業と労働のニーストリー

久野国夫編 ●2625円
●IT・グローバル化と仕事の未来 IT革命が雇用構造に与えた影響を検証し、フィールドワークをもとに21世紀型モノづくりを提起。

社会保障の基本原則と将来像

芝田英昭編著 ●2415円
社会保障の原理を歴史から問い直し、国民的立場から考え方とその財政見直しを示す。年金改革政府案にも論及。運動の指針として最適。

欧米のホームレス問題

中村健吾ほか編著 ●4725円（F）4410円
●（上）実態と政策（下）支援の実例 各国の事情に即した独自の支援策を紹介する。多様な考え方、形態から日本の施策のあり方を考える。

法律文化社 〒603-8053 京都市北区上賀茂岩ヶ垣内町71 * 価格は定価（税込）
☎075(791)7131 FAX075(721)8400 http://www.hou-bun.co.jp/